第48回豊川市行政経営改革審議会 会議録

日時：令和6年7月3日（水）午前10時00分～11時15分

場所：豊川市防災センター

出席者：

豊橋創造大学教授 見目 喜重委員

愛知大学教授 竹田 聡委員

豊川商工会議所専務理事 長谷川 完一郎委員

豊川青年会議所理事長 岩瀬 崇典委員

東海税理士会豊橋支部理事 乙部 享祐委員

連合愛知三河東地域協議会事務局長 酒井 雅喜委員

豊川信用金庫常務理事 曾田 光子委員

ひまわり農業協同組合総合企画部長 溝口 隆文委員

社会福祉法人メンタルネット理事 石川 智規委員

豊川市社会教育審議会 委員 小嶋 良夫委員

愛知県社会保険労務士会会員 渡辺 裕一郎委員

公募 小林 尚美委員

公募 藤原 仁美委員

事務局：

総務部長、総務部次長、行政課長始め行政課職員4名

◎行政経営改革プラン2025と評価、実績報告書、具体的取組評価結果について

会長

それでは、議題1、2、3について、事務局から説明をお願いします。

事務局

資料2～資料6について説明

会長

意見については、後日書面にて提出とのことですが、委員の方々からご質問等あると思いますので、ここで時間をとりまして、今説明があった内容についてのご意見、ご質問はいかがですか。

委員	意見書の提出について、以前意見させていただきことについて特に変わっていないものについては、継続して意見を出したほうが良いか、意見を踏まえた上で、通らなかったということを書かないほうが良いのかどちらでしょうか。
事務局	お手数をおかけしますが、簡単でも構いませんので継続してご意見を頂けたらと思います。
会長	引き続き意見を頂くことで、変わるかもしれないですね。他、いかがでしょうか。
委員	No. 1ですが、ICT活用促進事業補助を受けている町内会が37ということですが、全町内会数はいくつでしょうか。
事務局	185町内会です。
会長	他、いかがでしょうか。
委員	No. 29の障害者の雇用率は、令和5年9月11日時点で2.59%ということですが、3月末での割合は出していますか。
事務局	数値を出すことはできますが、出していない状況です。
会長	他、いかがでしょうか。
委員	No. 30の男性の育児休業取得率のところですが、育休が休職で、育児参加休暇等は有給休暇という違いでしょうか。
事務局	両方とも有給休暇扱いです。 (※育休は、休職で無給。ただし、1歳までの期間は育児休業手当金の支給あり。育児参加休暇等は有給の特別休暇。後日、各委員に訂正連絡。)
会長	他、いかがでしょうか。

委員	<p>39ページとよかわブランド推進事業について、とよかわブランド考え方ですが、観光協会も行っているとよかわブランドの認定事業と同じものと考えてよろしいでしょうか。</p>
事務局	<p>今、ブランド事業、認定事業を観光協会で行っています。それをもっと地場産業のブランド品を開拓しようというのを、ここで言うとよかわブランド推進事業の中でやっていて、豊川信用金庫が主体となっている地域商社みかわ株式会社に委託をして開発をしてもらっている。開発というか開拓をやっていき、結果、そこで上がってくるとブランド品としての認定に繋がっていくのかもしれませんが。目標は同じですが、出発点が違っているというところになる。</p>
委員	<p>例えば、音羽米とかは重複していると思いますが。</p>
事務局	<p>右側は、観光協会が認定したものになりまして、左の39ページに書いてあるのが、地域商社の方へ委託している推進事業として、開拓を進めていきますというもの。 その推進事業に、補助金を出しているようなものです。</p>
会長	<p>他、いかがでしょうか。</p>
委員	<p>83ページの先ほどの29のところですが、昨年、男性の取得日数の資料を出していただいた気がするのですが、今年はお出しいただくことは可能でしょうか。</p>
事務局	<p>確認してご準備させていただきます。</p>
会長	<p>他、いかがでしょうか。</p>
委員	<p>先ほど育児休業、育児参加休暇は有給という説明がありましたが、一般企業で言いますと、休業と休暇は明らかに違っておりましたが、有休の範囲内でやるのが育児参加休暇であって、休業の場合は、女性職員もそうですが、休業なので本給に制限が出たりするん</p>

	<p>ですね。そこまで取らせることが目的なのか、そこは難しいので、育児を目的とした休暇の取得率ということで、目標とされているのかによって進捗はすごく変わる。先ほどの説明だと、休業も休暇という認識がそろわないと思います。</p>
事務局	<p>取り扱いについて、再度確認をさせていただきます。</p>
会長	<p>他、いかがでしょうか。</p>
委員	<p>No. 31の時間外のところですが、45時間を超えた職員さんは何人くらいいたのでしょうか。</p>
事務局	<p>45時間を超えている職員が多いという状況は確認できていますが、人数までは把握できていないので確認してみます。可能であれば、ご提示をします。</p>
会長	<p>他、いかがでしょうか。</p>
	<p>私から1点。9ページの企業など団体との連携とかという話がありましたけども、連携事業も増えたという話だったんですが、この連携事業の内容は、ホームページやSNS等でアップされているのでしょうか。</p>
事務局	<p>市については、連携事業まではSNSやホームページには出していないという状況です。</p>
会長	<p>せっかくですので、成果として挙げて頂くと企業さんにとってもいいのかなと思います。</p>
事務局	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p>
会長	<p>他、いかがでしょうか。</p>
委員	<p>No. 1の町内会のICT促進のところですが、やったことによってどん</p>

	<p>な事務や負担が減ったかの具体例や意見の吸い上げを、入れた町内会さんから行っていますか。自分の町内を見ると、高齢化が進んでいて、若年層の加入もなく、役員も高齢層になるので、こういう発想すること自体がなかなか難しい。回覧を回さなくなった、広報とか、人的作業が大分減ったみたいな、ICTにしたことで負担がなくなった具体例があることで、更に広まるのではないかなど。ICT化は、大体の町内の促進委員みたいな人が置かれていて、その人は会議に行くが、町内会に知らしめて、導入するところが、なかなか難しい。</p> <p>例えばうちの町内ですと、お悔やみがあると放送がかかるんですけど、聞こえないこともあるので、そういうのが漏れなくわかるようになるといった次元の話で全然いいと思う。そういう声が吸い上げられてると、実際生活に根差している町内会の人にはわかりやすい。</p>
事務局	<p>具体的に、どんな軽減や効果があるかという資料は手元にないのですが、いただいた意見についてはフィードバックや、周知により効果を高めて欲しいと、フィードバックしていきたいと思います。</p>
会長	<p>他、いかがでしょうか。よろしいでしょうか。ありがとうございました。</p> <p>それでは、議題にあります（４）意見書の提出について事務局からお願いします。</p>
事務局	<p>◎意見書の提出について 資料 7 について説明</p>
会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>今の事務局の説明を踏まえて、意見書の提出をお願いできればと思います。</p> <p>本日の議題は以上となります。</p> <p>最後に、事務局からお願いします。</p>

事務局	<p>◎その他（次回の審議会について）</p> <p>事務局から連絡事項3点。</p> <p>次回の審議会は、令和6年8月6日火曜日10時から。</p>
-----	---